

平成21年9月分電力需給状況

需要の概要

平成21年9月の販売電力量は、23億5千5百万kWh時、前年比 93.4%となった。

〔需要の内訳〕

家庭用などの「電灯」は、9月上中旬の気温が前年に比べ低めに推移し、冷房需要が減少したことなどから、前年比 98.9%となった。

事務所ビル・大型商店などの「業務用電力」は、「電灯」と同様の気温要因などから、前年比 97.1%となった。

産業用の「大口電力」は、ほぼ全ての業種で前年を下回り、前年比 84.0%となった。

需要実績

		(百万kWh時、%)	
		電力量	前年比
特定規模需要 以外の需要	電 灯	781	98.9
	電 力	181	95.9
	計	962	98.4
特定規模需要 (自由化対象)	業務用電力	567	97.1
	産業用電力	826	86.1
	うち大口電力	(629)	(84.0)
	計	1,393	90.2
販売電力量 計		2,355	93.4
融 通		354	67.4

注：特定規模需要は、特別高圧電力および高圧電力の合計。

大口電力の主な産業別内訳

		(百万kWh時、%)		
		前年比		
		21/9月	21/8月	21/7月
織 維	27	66.2	64.0	65.8
紙・パルプ	117	79.2	72.6	69.2
化 学	102	88.8	80.3	86.9
鉄 鋼	54	62.4	73.6	59.0
機 械	145	88.8	88.7	88.7
そ の 他	184	93.9	93.8	92.3
合 計	629	84.0	82.6	80.7

注：日本標準産業分類の改訂に伴い、平成21年4月より産業別内訳がそれ以前と異なる。
平成21年4月以降の前年比は、前年同月実績を現在の区分に合わせることで算出した。

供給の概要

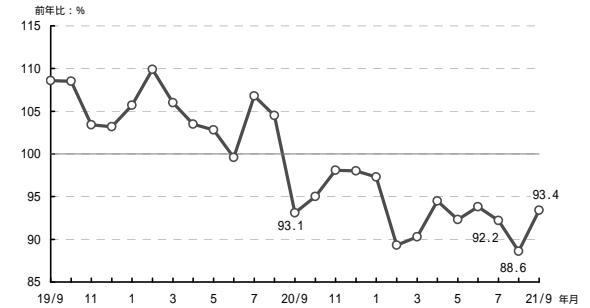
- 原子力は、前年の定期検査の反動により、前年比 157.6%となった。
- 水力は、湯水の影響により、前年比 59.9%となった。
- 火力は、需要の減少、原子力の増加などにより、前年比 61.4%となった。

供給実績

		(百万kWh時、%)		
		電力量	前年比	備 考
原子力	(51)	1,470	157.6	出水率 30.0% (20年9月出水率 69.1%)
水 力	(5)	154	59.9	
火 力	(43)	1,265	61.4	
新工ネ	(1)	19	140.7	
発受電計	(100)	2,908	89.1	
その他		35		
供 給 計		2,873	88.9	

注1：新工ネには西条バイオマス(1百万kWh時)を含む 注2：()内は構成比

(参考1) 販売電力量の前年比の推移



(参考2) 4県都平均気温

		21/8月				21/9月			
		上旬	中旬	下旬	月平均	上旬	中旬	下旬	月平均
実 績		27.7	28.2	27.0	27.6	26.3	23.0	24.3	24.6
平年差		0.0	0.8	0.0	0.3	0.7	0.9	2.4	0.8
前年差		1.8	0.8	1.2	0.4	0.4	2.5	1.8	0.3

(参考3) 各県別の需要状況

		(百万kWh時、%)						
		徳 島	高 知	愛 媛	香 川			
販売電力量計	(90.9)	505	(95.3)	396	(92.9)	825	(94.9)	629

注：()内は前年比